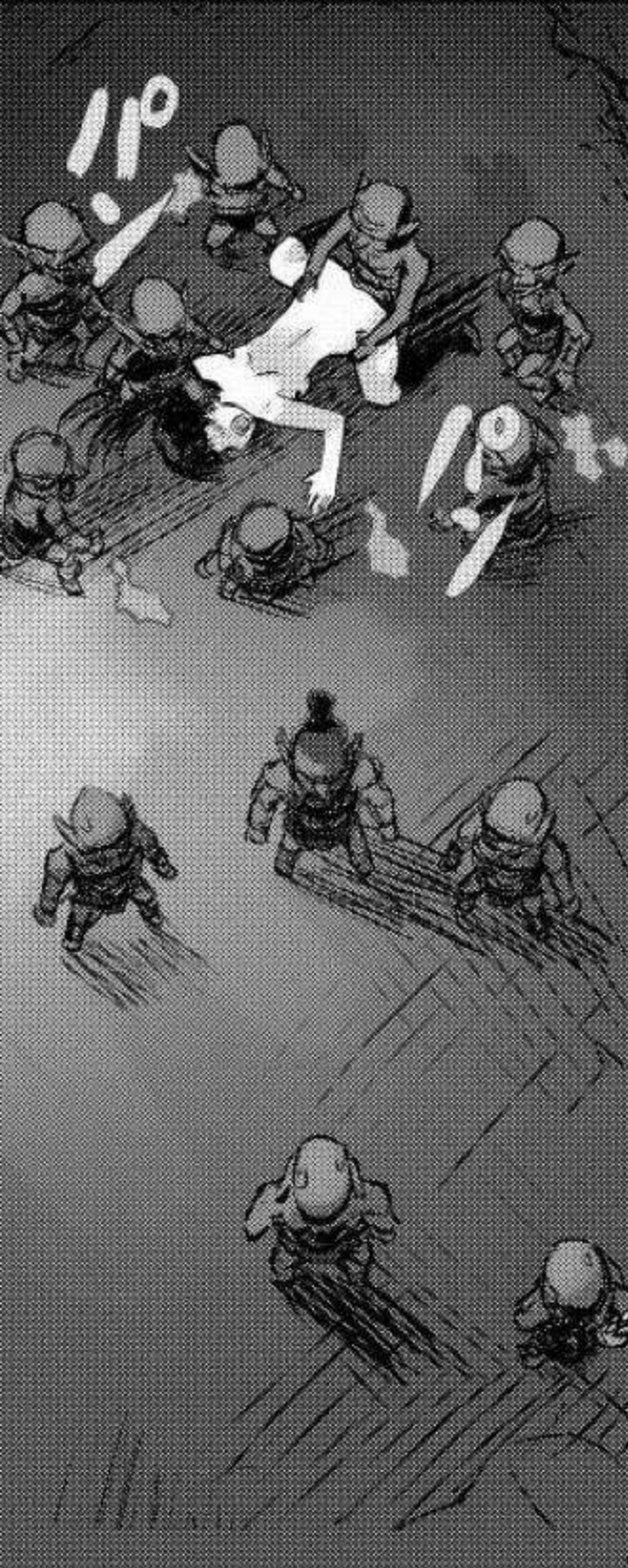


ある冒険者たちの
散華 2



本編 2

女魔法使い散華



いやあああああつ！



逃げた二人は
お前が一人で
捕まえてこい！

なんでだよ！

あの赤毛は
お前が刺して
ダメにしたんだろうが！

そーそー



だから罰として
お前が行くんだよ

俺たちが
楽しんでる間になあ
ケッケッヘッヘッ



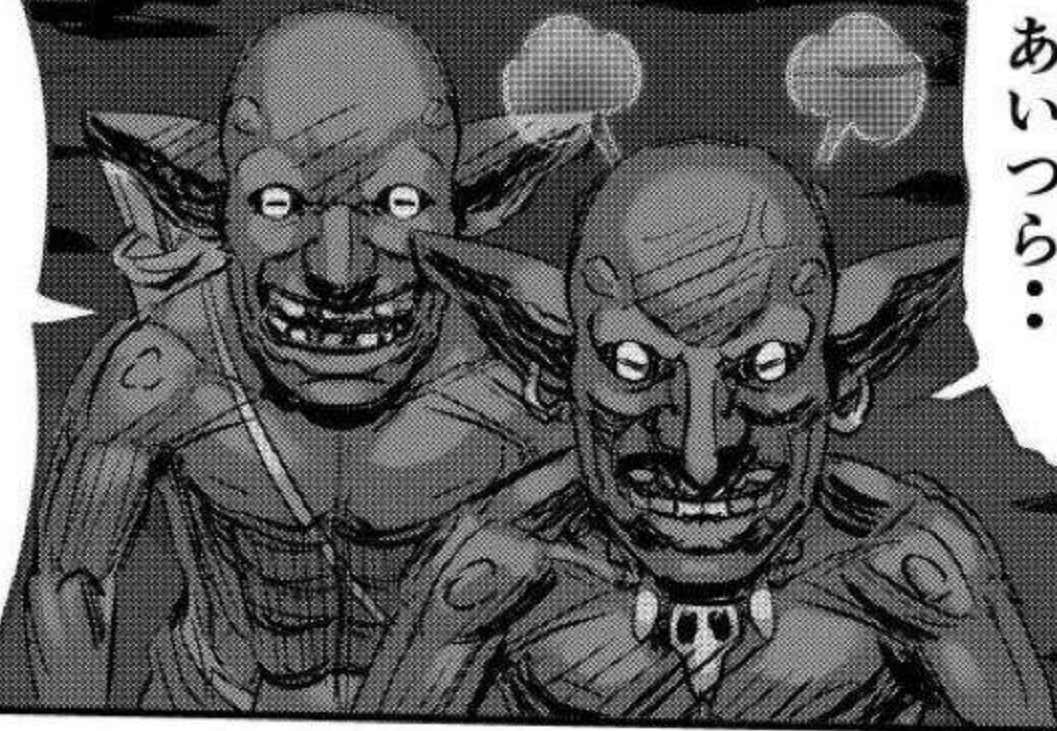
もう一人は親父が
生娘のまま捕えろっ
つってたし

死にかけの女と
手出しできねえ鳥ガラなんざ
追いかけてもウマみがねえ



・ちきしょう
あいつら:

元気だしなよ兄ちゃん
僕も手伝ってあげるから



お前はいいやつだよなあ
ゴブリンのくせに



兄ちゃんにだけ特別だよ
僕らは同じ孕み袋から
生まれた兄弟じゃないの

・まあ確かに
もったいない事したよなあ
あの赤髪:

いい体してたよな



目の前であいつの
持ってた杖をへし折って
やっつた時の顔は
たまんなかったぜえ:

顔も生意気そうな顔で
なかなか活きも良くて
いたぶりがいが
ありそうだった:

でもその後すぐ
顔面蹴られちゃった
もんだから
ついカツとしちゃって:



どうせぶちこむなら
こっちにすれば
良かったのに

まったくだ

もう死んでるよな？

あの傷ならナイフに
毒塗ってなかったとしても
駄目だと思うよ

まあ人間ヒューマンの女メスなんて
基本長持ちしないもんだし
気にしない気にしない

おっ
見えてきたぞ

まかせて！

ギン
ギン

よし
当たった！



こっちは親父の
欲しがってたやつだな

顔はなかなかだが
体は薄っぺらくて
あんましそそられねえや



あれ？

どうかした？



へへ…
やっぱ女ってのは
こうじゃねえと…



本当？

おっかしいなあ：
確かに臍物かき回して
やった筈なのに
腹の傷も消えてやがる



こいつまだ
生きてるぞ？



どうする？
兄さん

モオモオ

どうするって
決まってるんだろ…



あいつが
治したのかな

かもな

でも毒はまだ
効いてるみたい



へへ：
いいザマだぜえ

ドクドク

僕たちだけで
ふたりじめだね



ペロ...



すげえ
あっちの黒髪より
デカいんじゃないか？



こいつを
好きじゃねえやつは
ゴブリン失格だろ

兄ちゃんって
本当に
オツパイ好きだよ

ドク

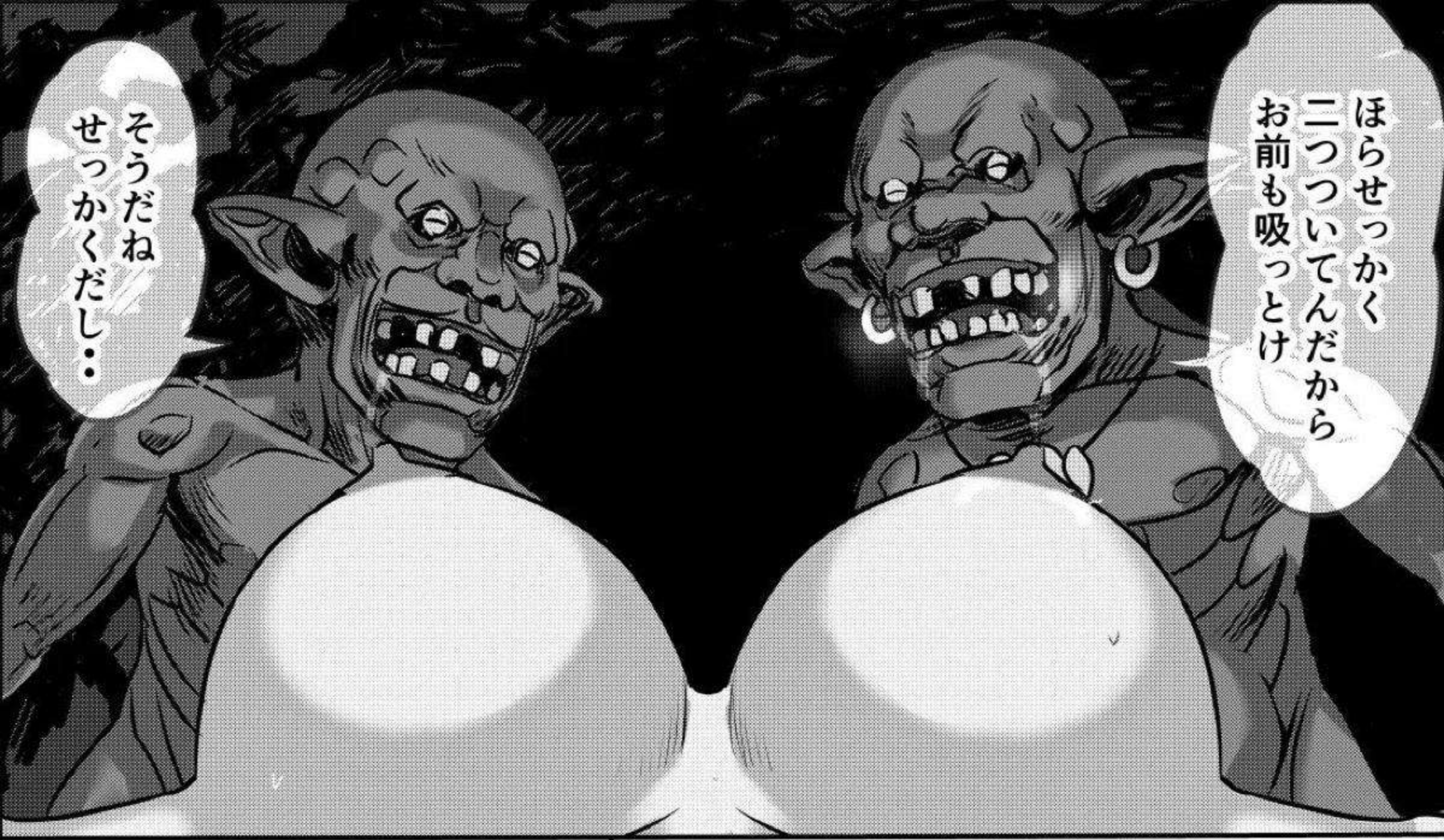


形も味も弾力も
最高だあ

こんな上モノの
パイオツなかなか
拝めるもんじゃないぜえ

ポロポロ

ドク



そうだね
せっかくだし...

ほらせっかく
二つついてんだから
お前も吸っとけ



ゴビロ...

ゴビロ...

いあ...

ゴビロ...



...

あちあち...

ゴビロ...

ピンピンにしこり立って
きたぜえ

毒のせいかな
反応薄いけど
一応感じては
いるみたいだね

チロチロ
ウウウ

生まれたばかりの頃は
こんな風に二人で
オッパイ吸ってたのかな

そうかあ？

なんだか
なつかしい
気分になるね

俺は女をやる時は
とりあえず
乳しゃぶりまくってるから
わかんねえや

もう
兄ちゃんたら...



こいつでイチモツをしごいて
悔しそうにしてる女の顔に
子種をぶちまけるのが
快感なんだよ

これから
やんだけだよ

へー



こうやって
弄ってるだけでも
ずっと飽きる気
しねえけど

チンポ



もう濡れてる？

クンクン：
チビってるだけかなあ
まぎらわしいなあ：



へへへ：

そんなもん
入れてみりや
わかるだろ



ぼくはやっぱり
こっちを早く
試したいかな

さわ

お腹も太ももも
スベスベで綺麗だね

さわ



オラ!
あの時の
威勢はどうした?

なんとか
言ってみろ!



ずいぶん!



こっちも
初モノっぽいけど
締め付けが
弱い気がするよ

死にかけ
だからかな?



何だよ
反応鈍いから
面白くねえな

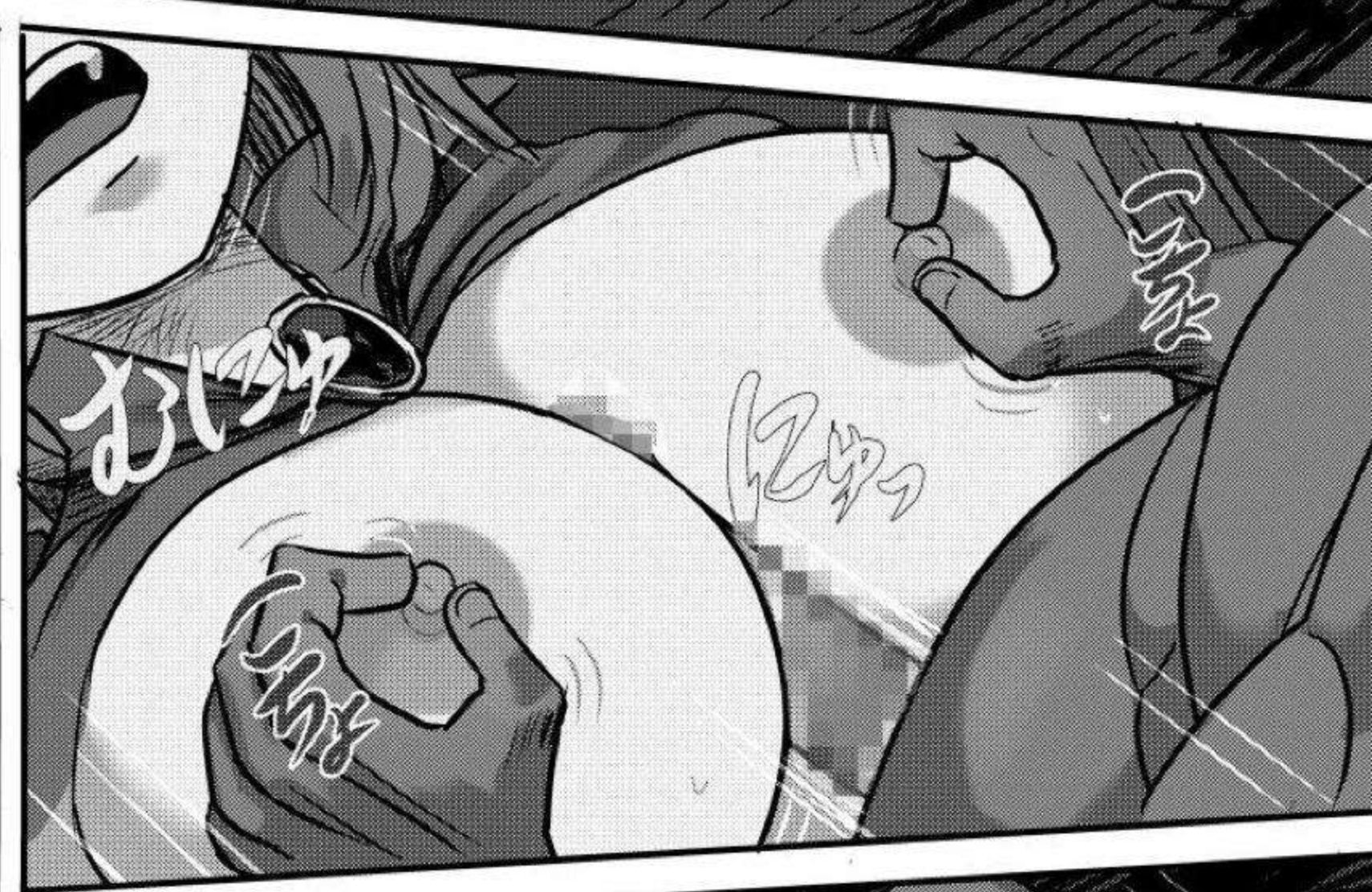


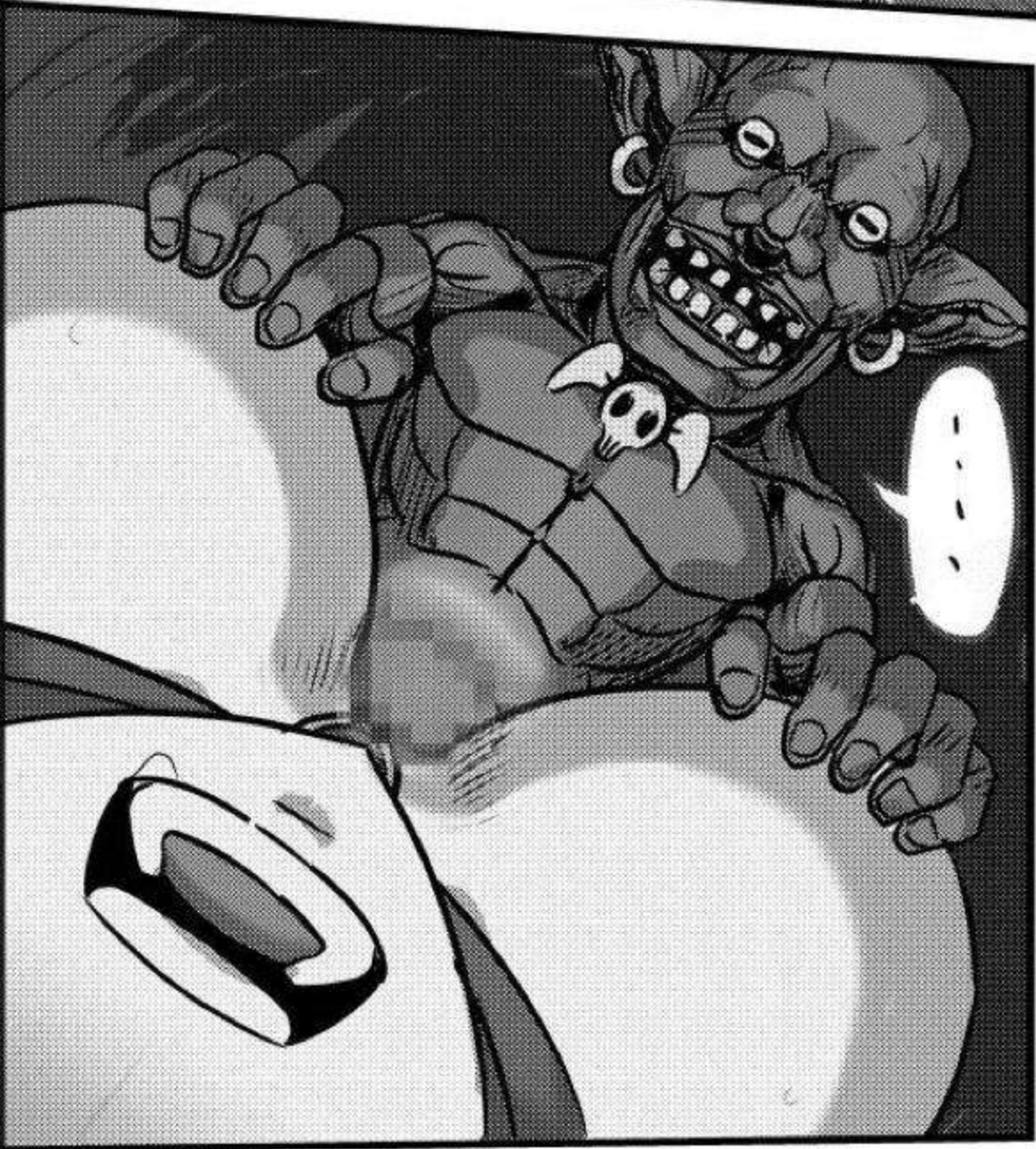
ほらさっきみたいに
暴れてみる!

悔しそうな顔で
泣きわめけ!



死ぬなら
十分楽しませてから
死ねってんだ





兄ちゃん？

うりん：
やっぱりこのままこいつの
しけたツラにぶっかけるのは
俺的にイマイチだなあ



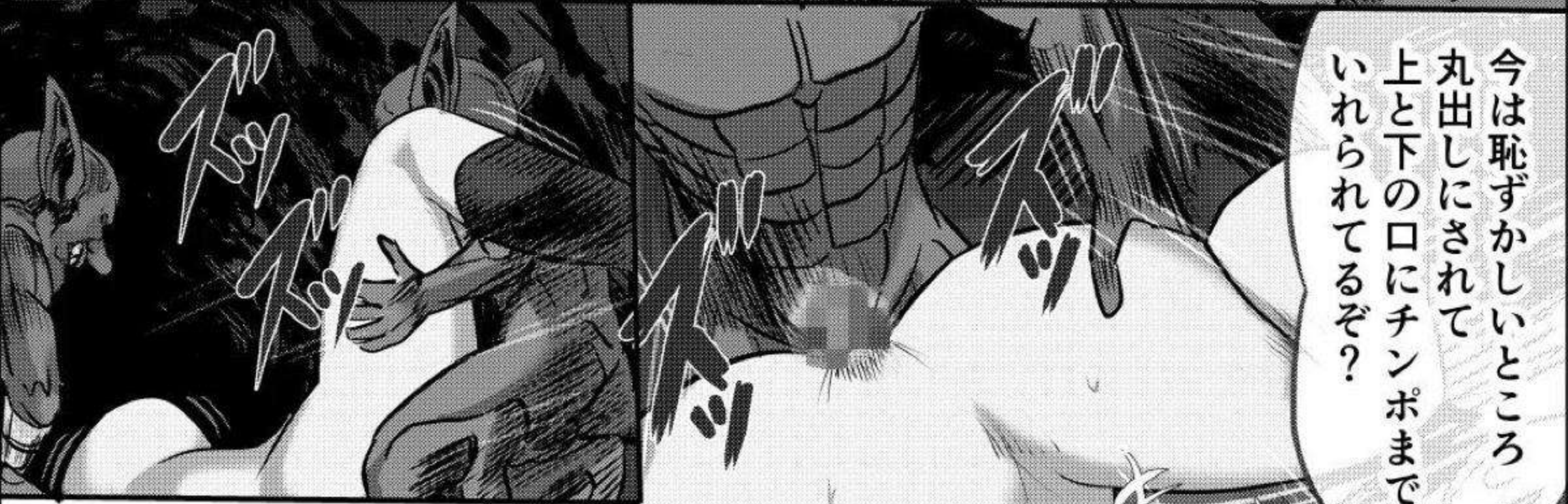


うひよお

どんな気分だよおい...

こいつはスゲエな...

お高くとまったツラしてたが



今は恥ずかしいところ丸出しにされて上と下の口にチンポまでいれられてるぞ？



いいのか？ん？

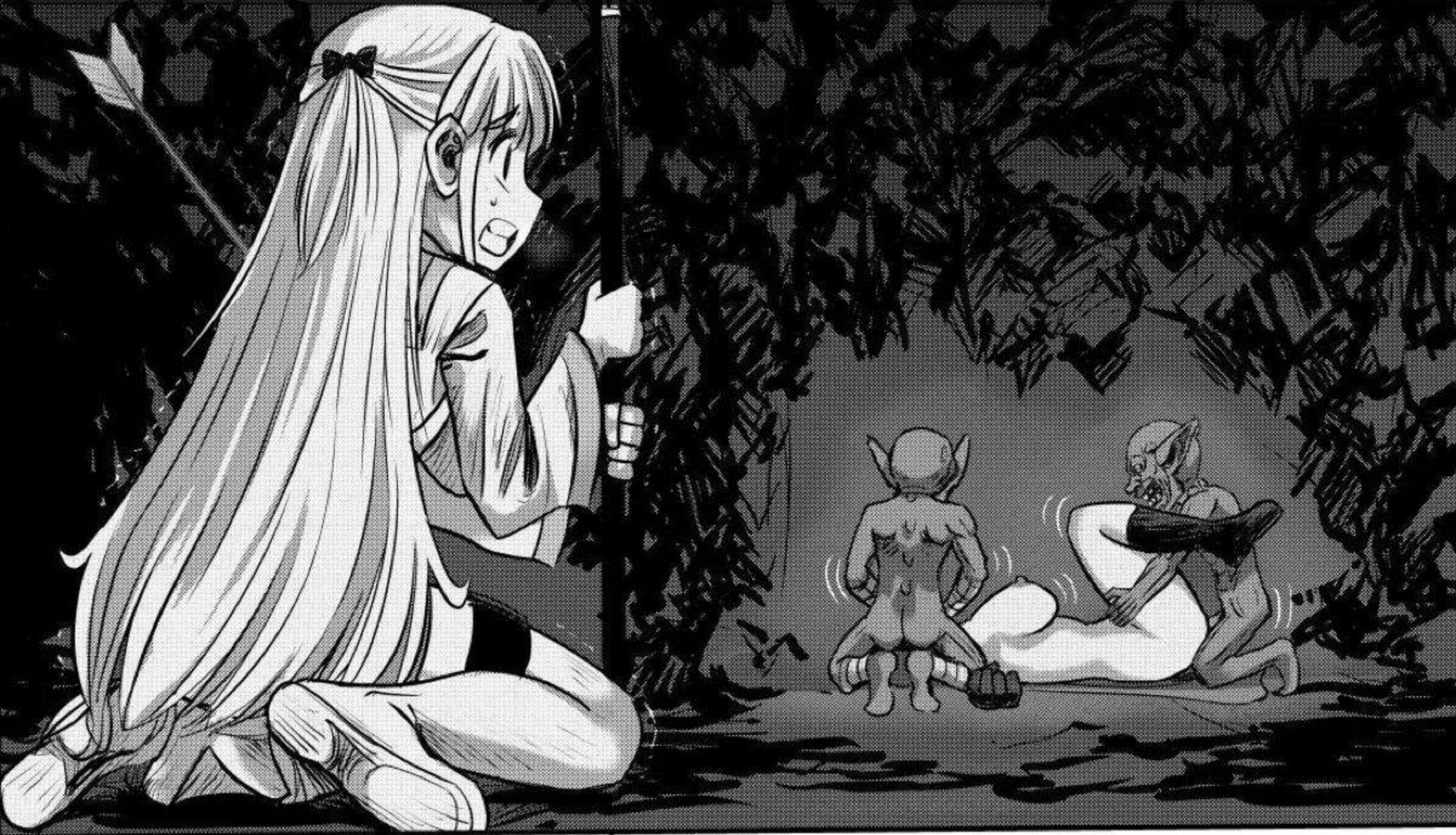
ハハハ

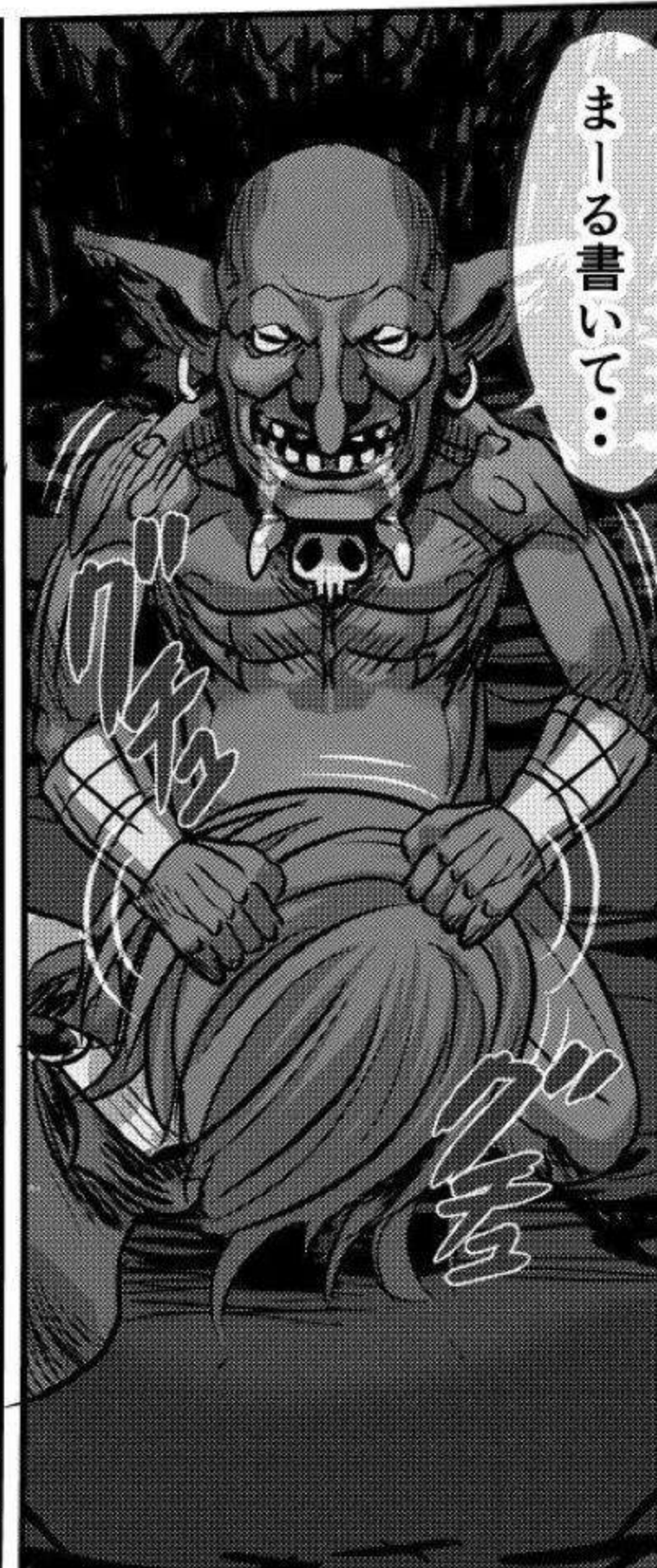
ハハハ

モミモミ

ハハハ

ハハハ





オラ
今日の一番搾りだ
のど奥で
味わいやがれっ!

ん

ブグッ

ふーっ
まずは一発!

最高だね!

モジモジ

ひどろ...

オーイ
まだ生きてるか?

ほら交代だ

まだ使えるうちに
たっぷり楽しんどかねえと
もったいねえ

うん

ころし...

何いってるか
わかんねーんだよ

ん?
なんだ?

...

?



やっぱり
こっちの肉ツボを
使わないと
やった気がしないからな



オーライ
オーライ

よーしそのまま
降ろせ



じゃあ僕は今度は
後ろの穴を使おうかな...

兄ちゃん
女の体倒すよ

ゆっくりな



へへ...



これじゃあ
女の顔が見れねえし

大丈夫？
重くない？

大丈夫だが
しまったな...

腰も上手く
振れねえや

今回もお前が
突いて動かしてくれ

わかった！

う〜んきつくて
なかなか入らない

おしりの割れ目に
ヨダレを垂らして
たっぷりヌルヌルにして：

あっ…
はあっ…！

よし入った！

じゃあ動かすよ

おーう

やっぱりこっちは
相当締まるね

さっきとは
大違い

兄ちゃん
そっちの具合はどう？

うおお
こっちも結構
締め付けてきやがるぞ！

えっ？

お前がケツを突くたびに
こっちのメス穴もつられて
キュウキュウしごいてきやがる！

ヒヒヒこいつ
ケツ穴の感覚はバッチリ
生きてるみたいだぜ

良かったね
兄ちゃん

ああもつと
激しくついてくれ！

それにこのデカパイで
顔面パイズリ喰らうのも
なかなかオツなもんだぞ！

わかった！



こうやっておしりの穴に
チンポ抜き差しされるって
どんな感覚なんだろう



硬いウンコが
出たり入ったり
してる様な
感じなのかなあ

挿れてる側は気持ちいいし
征服感すごいけど...



こんなの
やられる側には
絶対なりたくないよね

こんなに激しくしたら
おしり壊れちゃうかも…

どーせもうすぐ
死ぬんだ
遠慮すんな



うんでもこのままじゃ
僕もちよっとキツイから

こまめにヨダレを足して
ヌルヌルにしないと…



うおお：
たまんねえ…

あうっ

おにやう

が

あ



まるで全身チンポになって
しごかれてるみてえだ!



まるでゴブリンを
楽しませるために
生まれてきたような
極上のメスブタだぜ

ホントこいつは



女の体が
俺の上を滑るたびに
体中から脂汗が滲み出てきて...



...

わたし...



何のために...

このヌメリと
メスの体臭が増すほどに
女が苦しんでるのかと思うと
たまんなく興奮するぜえ

おちゅっ

魔術の修練において
優秀な成果を上げた事を

卒業おめでとう

賢者の学院の
歴史と名誉において認める



パチ
パチ

パチ

すげえや姉ちゃん

こんな上等な柘榴石ざくろいしの杖なんて
優秀な卒業生しかももらえない
特別なやつだろ？

いいなあ

私の努力の賜物…





見てなさい
すぐに大魔法使いと
呼ばれる様な
華々しい戦果を上げて



今はどこから見ても
手練れの売女^{バイタ}みてえな
ザマなのに

あ

ついでさつきまで
処女だったってのが
笑えるぜえ

良かったなあ
もうすぐ毒で死んじまう前に
俺たちに女にしてもらってよお

あーチキシヨウ：

あ

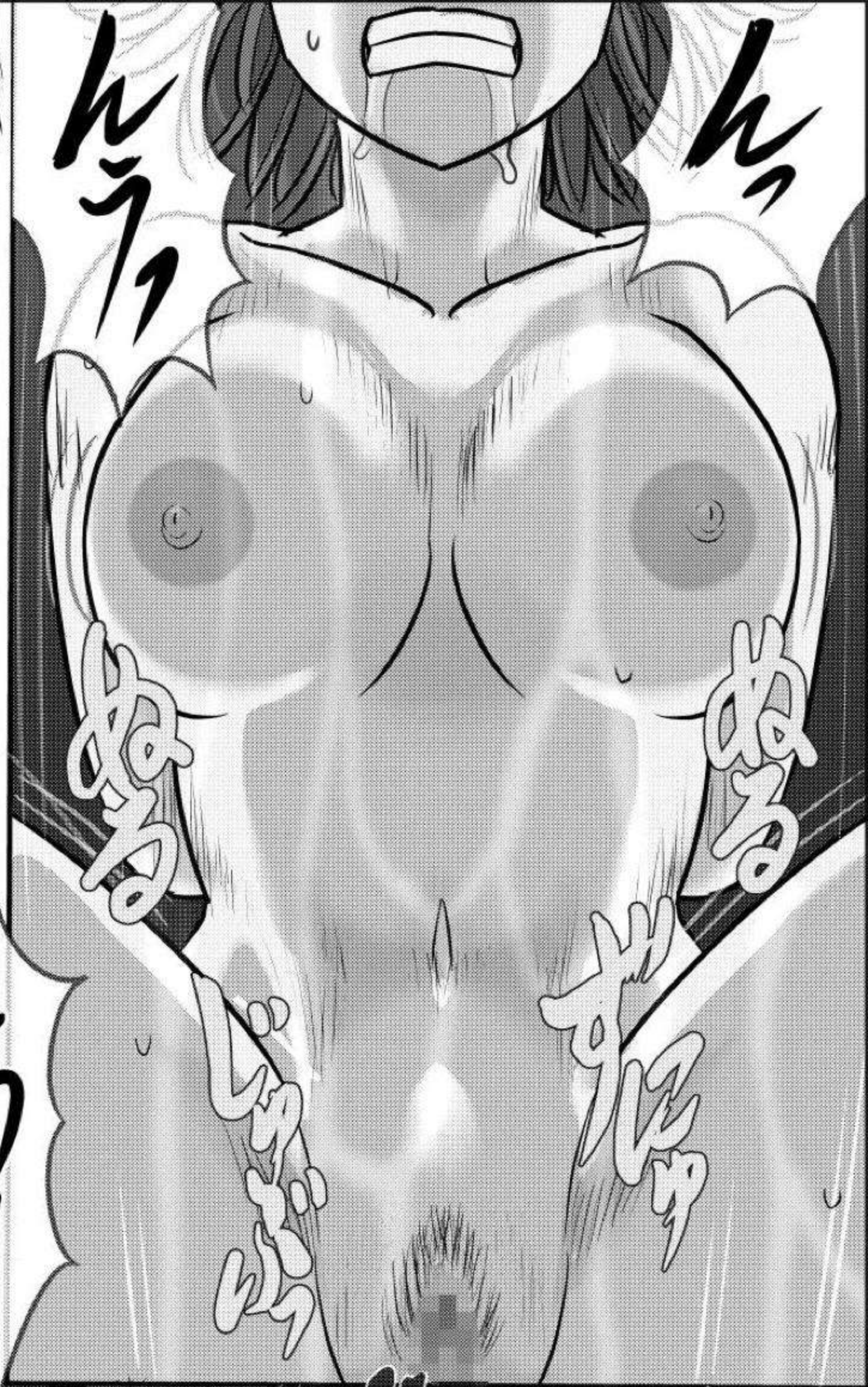
これからこいつが
哀れで惨めな最期を
迎えると思うと
興奮しちまって
もう出しちまいそうだ

僕もさつき
出したばかりなのに
もうイキそうかも：

たっぷりオスに
ご奉仕できて
お前も本望だろ？

あ





へへへ…
お前良かったぜえ

ほうびに金玉が空になるまで
たっぷり子種を注ぎ込んでやる

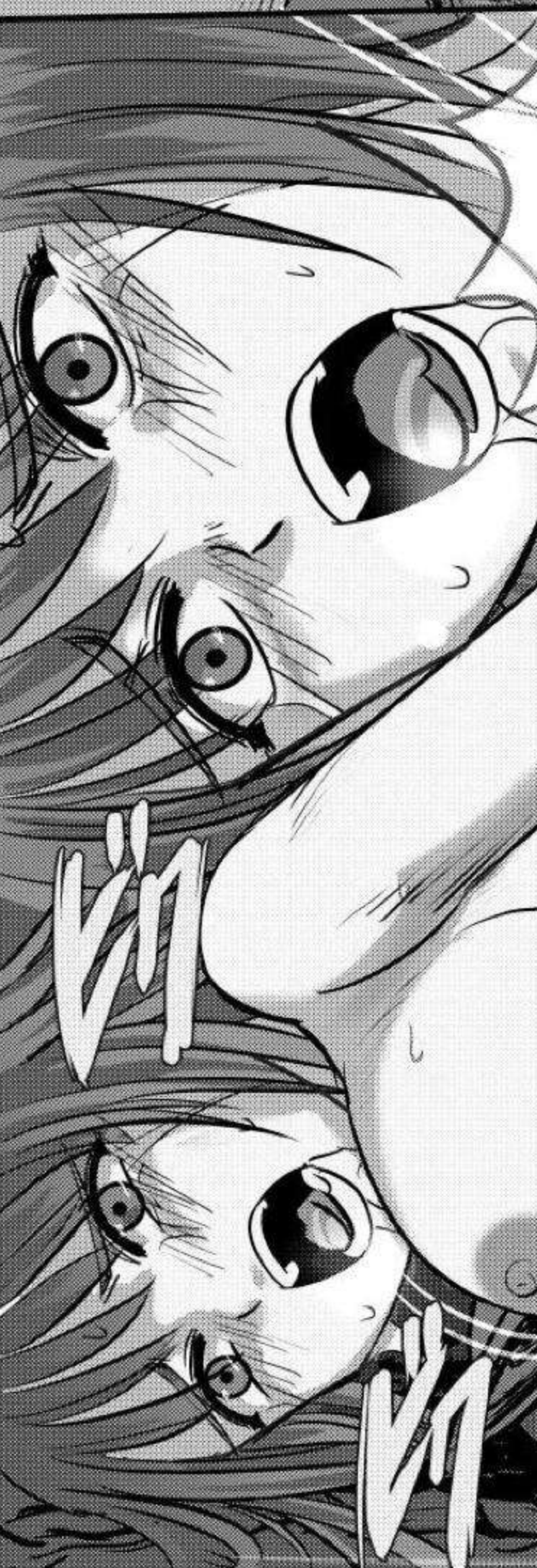
あの世でしこたま
俺たちの子を
産みやがれ!

しゃぶ

ウツ!
出るっ…!!

ああああ!

しゃぶ



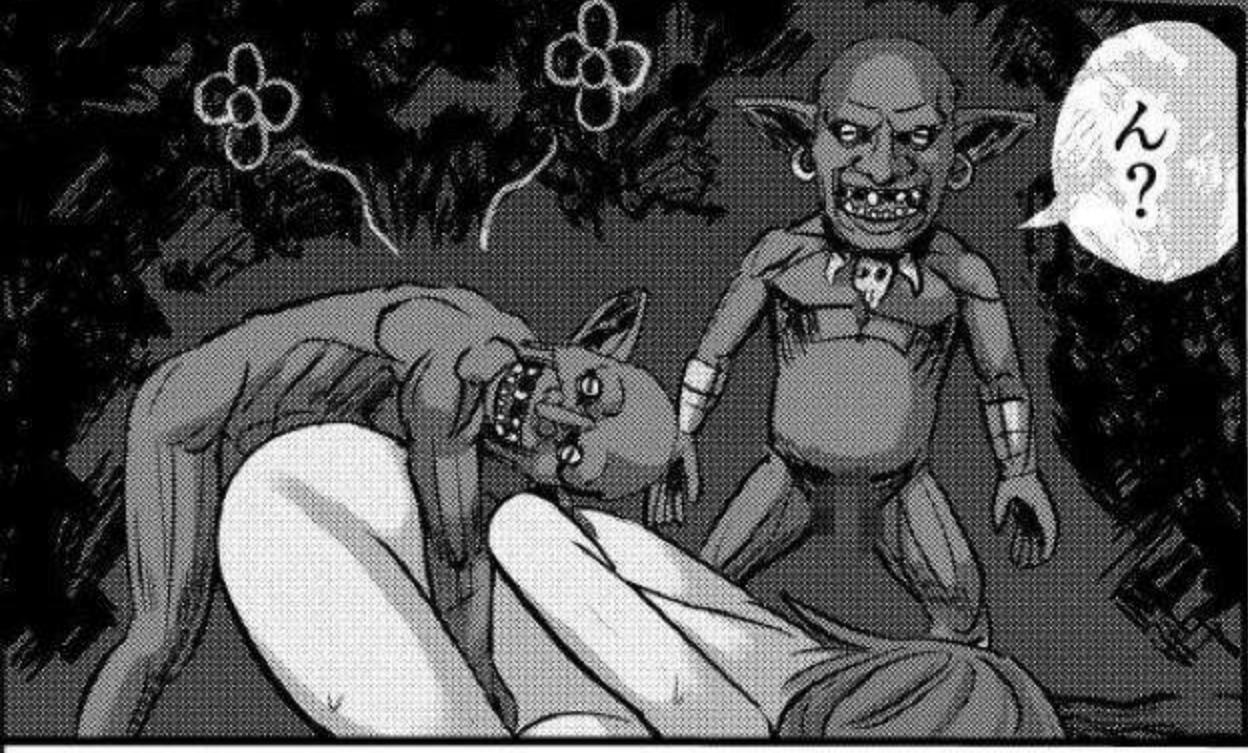


ひゅひゅ

ぱん

ふー！

流石に出し尽くして
やったぜ



ん？



やっぱりそこらの
フツの村娘をさらって
まわすより

俺たちを狩りに来た冒険者を
返り討ちにしてやるってのが
一番興奮するよなあ……



どうした？
まさかチンポが
ぬけなく
なっちまったのか？

ちよつと兄ちゃん
犬じゃないんだから……

いやあいつの
おしっここの匂いを
嗅いでたら
僕もしたくなっちゃってさ



おねえ



腹の中に
小便ぶちまけられてる
ってのに反応がねえ

オイオイ...

もう死んでるな
コイツ:

ふー
スッキリした

ぬほん

えっ?

うわっ!
チンポを抜いたら
おしっこといっしょに
ウンチがいつぱい
出てきたよ

こいつは
一本とられたぜえ!

ためこんでそうな
顔してるもんなあ



おねえ

次回
女神官散華